

生活者通信

発行人 江頭 清昌

編集人 山本 明夫

編集 長谷川 文昭

山崎 康彦

制作 望月 忠雄

事務局 〒151 渋谷区笹塚

1-56-6 クレセントプラザ笹塚 60-E

TEL03-5351-7514 FAX03-3375-2830

自立から発展へ —理念戦略委員会と総会—

生活者通信編集部

旧平成維新の会支援センター閉鎖が、私たち会員にも
伝わってきたのが、ちょうど1年前の今ごろでした。

その後、私たちは大前研一氏から自立した組織「平成
維新を実現する都民の会」として運動を行ってきました。
この1年間の動きは、「はたして大前研一氏に頼ることなく、
私たちだけで組織を維持し運動を続けていくのだろうか?」
という不安と共にあったといってよいでしょう。

幸い、「長妻昭さんの衆議院東京10区からの立候補」、「住専処理に6,850億円の税金を使うな!市民集会」、「首都圏道連絡会議の発足」等大切な活動が地道に行われ、自立して組織を維持し運動を行って行ける自信のようないものは確立できたように思われます。

そして今、問われているのが「運動の本来の目的である<<平成維新実現>>に向けての組織と活動方針」です。この具体的検討が始まっています。理念戦略委員会でのこれまでの議論の流れについては、詳しくは、今号の2・3頁の杉原さんの原稿をお読み下さい。そして、杉原さん宛に、ぜひ御意見をお寄せ下さい。活動方針・理念・戦略など根本的な問題はもちろん、感想・アイディ

ア等の断片的なメモでもかまわないと思います。

今の日本にとって、私たちの平成維新が必要不可欠な事は間違ひありません。問題はいかにしてこれを実現して行くかです。私たちの組織には、上からの指示の様なものはありません。一人一人の会員が自分で考え、それを皆が共有していく。効率は悪いが納得して動ける組織です。ですから、会員のできるだけ多くが参加し、「会を発展させ維新の実現が可能な理念・戦略」を決定する必要があります。

ぜひ、理念戦略委員会の議論を深め、民主主義国家では当たり前のことなのに、日本では不可能だった「市民中心の政治」を実現しようではありませんか。

そしてもう一つ、前号でも紹介しましたが、総会の日時が決定しました。日頃顔を合わせる事の少ない他地域の仲間とも会のあり方について議論を深めましょう。議事等詳細は次号でお知らせします。ぜひ参加下さい。

「平成維新を実現する都民の会」第2回会員総会

7月14日(日) 13:30~16:00

会場は、JR大井町駅東向かいのビル「きゅりあん」

生活者通信 第9号 目次

- | | |
|-------|---|
| 1頁 | 自立から発展へ |
| 2~3頁 | 「理念戦略」策定に向けて |
| 4~5頁 | 特別寄稿 首都圏3県の「平成維新」活
動 これまでとこれから “平成維新の会
神奈川の活動の沿革と今後の方針” 平成
維新千葉の活動状況報告 いしん埼玉市
民の会活動状況 |
| 6~7頁 | イベント・集会情報 |
| 8~10頁 | 平成維新を実現する都民の会 第10回 運
営会議議事録 |
| 11頁 | 平成維新フォーラムの紹介 |
| 12頁 | 第2回首都圏連絡会+首都圏道フォーラ
ム21・記録、 |

協賛会からのお知らせ

1. 振替口座番号と口座名

口座番号 00120-0-772036

口座名 維新都民会報

2. 入会者(6年5月1日現在以下の方が入会されました。

有り難うございます。合計126口、63万円)

浅田 重雄 2 大田区、阿部 悠逸 10 江東区、石川 康弘
1 立川市、井上 小枝子 2 世田谷区、井上 康 1 葛飾区、
浦上 登 2 新宿区、江頭 清昌 20 足立区、大石 聖 1
中野区、大山 悅男 8 文京区、小田 武史 2 港区、小俣
一郎 1 小平市、川副 喜弘 2 文京区、津井 正治 2
世田谷区、菅井 敏之 20 目黒区、杉原 健児 20 調布市、
寺島 治 1 町田市、長谷川 文昭 20 渋谷区、治田 桂四
郎 2 練馬区、日笠山 泉 1 東村山市、前田 浩 1 日野
市、望月 忠雄 2 世田谷区、矢尾 高治 2 豊島区、山本
明夫 2 武蔵野市、吉井正信 1 豊島区